

**2023年度
全国高校野球OBクラブ連合理事会（第2回）**

日 時： 2023年8月21日（月）20：00～

場 所： 神戸大学国際人間科学部・事務局よりオンライン会議

出 席（理事・監事）： 戒能、前崎、宝槻、高山、小川、北野、長ヶ原

事務局： 彦次、谷、松村、松崎、乾、三浦、山下

議 題：

1. マスターズ甲子園2023ブロック大会報告
2. 東日本・西日本大会について
3. 理事会（第3回）について
4. その他

議事録

20：15より長ヶ原理事長（以下、理事長と称す）の挨拶と次第内容および理事出欠者の確認により開
会

議題1）マスターズ甲子園2023ブロック大会報告

理事長よりマスターズ甲子園公式ホームページに基づき、第20回記念・全国高校野球OBトーナメントに関する各ブロック大会から東西日本大会以降のトーナメント大会の流れについて説明された。次に、各理事より、ブロック大会の結果が報告された。

北野監事より、8月12日（土）・13日（日）に和歌山県・紀三井寺公園野球場にて行なわれた近畿ブロック大会の結果、和歌山県代表の田辺高校OBチームが優勝し、9月2日（土）に紀三井寺公園野球場で開催される西日本大会への出場する旨が報告された。さらに、北野監事より、大会中に出場選手一名が負傷（骨折）したため、同大会加入の保険にて対応する旨が報告された。また、彦次事務局員より、近畿ブロック大会を終えての課題が報告された。用具について、各リーグ代表校決定からブロック大会までの期間が短く、用具の準備が十分に整わないチームがあったため、ブロック大会運営本部にて対応した旨が報告された。用具の準備および使用については、本大会ならびに今後のブロック大会に出場するチームへの対応を徹底することが確認された。

戒能理事より、8月12日（土）・13日（日）に愛媛県・川之江球場と三島球場にて行なわれた中国・四国ブロック大会の結果、愛媛県代表の今治北高校OBチームが優勝し、9月2日（土）に紀三井寺公園野球場で開催される西日本大会への出場する旨が報告された。また、戒能理事より、大会中のけが人

は出なかった旨が報告された。さらに、戒能理事より、12日の試合終了後に各県リーグの連盟が集う懇親会・意見交換会を開催し、現在休会状態となっている山口県と未加盟の岡山県の新規加盟に向けて活動する旨が報告された。

前崎理事より、8月11日（金）・12日（土）に熊本県・リブワーク藤崎台球場にて行なわれた九州・沖縄ブロック大会の結果、福岡県代表の九州産業大付属九州高校 OB チームが優勝し、9月2日（土）に紀三井寺公園野球場で開催される西日本大会への出場する旨が報告された。また、前崎理事より、大会期間中に大きなけが人は出なかった旨が報告された。また、DH 制解除の認識の不一致による試合運営の混乱があった旨が報告されたため、野球規則に則ったうえで各ブロック大会において共通認識が持てるようにすることで一致した。さらに、前崎理事より、11日の試合終了後に各県の代表校から数名が集う懇親会・意見交換会を開催し、8校に到達していない佐賀と大分、未加盟の長崎の新規加盟に向けて活動する旨が報告された。特に大分県については、地元新聞社主催の野球大会が今年から開催されなくなったことから、新規加盟を促進していく旨が報告された。また、前崎理事より、今回の九州・沖縄ブロック大会に沖縄県が出場を辞退した経緯について説明された。ブロック大会への出場チームの調整がつかなかったこと、盆休みにあたるブロック大会開催期間中の旅費の高騰などが、今回の出場辞退の理由として挙げられた。

宝槻理事より、8月12日（土）に福島県・県営あずま球場にて行なわれた北海道・東北ブロック大会の結果、北海道代表の大谷室蘭高校 OB チームが優勝し、8月27日（日）にサーティーフォー保土ヶ谷野球場で開催される東日本大会への出場する旨が報告された。また、宝槻理事より、大会期間中、大きなけが人は出なかった旨、大会当日に急遽メディア担当者が変更となったが無事に撮影完了した旨が報告された。

高山理事より、5月14日（日）に東京都・江戸川球場にて行なわれた関東ブロック大会の結果、埼玉県代表の浦和学院高校 OB チームが優勝し、8月27日（日）にサーティーフォー保土ヶ谷野球場で開催される東日本大会への出場する旨が報告された。また、高山理事より、関東ブロック大会の開会式に神奈川県代表の相洋高校 OB チームが不参加であったこと、この件について神奈川県リーグの伊達氏に報告の後、始末書を提出したことが説明された。さらに、高山理事より、関東の残りの4県（栃木県・千葉・山梨・茨城県）の新規加盟の促進および加盟校拡大をはかる旨が報告された。

小川理事より、7月22日（土）・23日（日）に長野県・セキスイハウス松本スタジアムにて、初めて行なわれた北信越・東海ブロック大会の結果、愛知県代表の国府高校 OB チームが優勝し、8月27日（日）にサーティーフォー保土ヶ谷野球場で開催される東日本大会への出場する旨が報告された。また、小川理事より大会期間中の高い気温の影響で熱中症対策を実施した旨、出場選手一名にけが人が発生し即時対応した旨、長野県代表の佐久長聖高校 OB の選手に密着した NHK ニュースの特集で、北信越・東海ブロック大会の様子が全国に放送された旨が報告された。さらに、22日の試合終了後に懇親会を開催し、3年後の北信越・東海ブロック大会を愛知県で開催することが決定した旨が報告された。

戒能理事より、3年後に開催する次のブロック大会に向けて、開会式・閉会式といった式典の実施、表彰状や優勝旗といった備品の有無についての確認があった。理事長より、3年後は主催団体が各プロ

ックとなることから、式典および備品の有無は、各ブロックの体制を考慮した上で判断し、作成する場合は全ブロック統一したデザイン使用の必要性が説明され、本理事会にて引き続き、協議していくことが確認された。

小川理事より、北信越・東海ブロック大会では、試合で使用した硬式球の消費が当初の予想よりも多かった旨が報告され、東日本・西日本大会での試合球数の拡充について提案された。協議の結果、全会で一致し、今後の本大会ならびに予選大会においても試合球数の見直しを検討することが確認された。

戒能理事より、今大会からの使用となる承認バットについて、大会運営側所有の貸出用承認バット以外にも、同メーカー、同一品番の承認バットの持ち込み使用は可能であるか確認があった。協議の結果、持ち込みに関して、運営側のチェックを実施した上で、同メーカー、同一品番の承認バットは使用可能である旨、その他の金属バット(以前の承認バットも含む)は試合では使用できない旨が再確認された。

宝槻理事より、北海道・東北ブロック大会において、日除け対策のために目の下にアイブラックを入れていた選手がいたことが報告され、東日本・西日本大会での使用の可否についての確認があった。協議の結果、高校野球では使用されていないことやサングラス使用の際も事前の申請が必要かつ承認されてはじめて使用可能であることから、東日本大会・西日本大会においてアイブラックの使用を不可とすることが確認された。

議題2) 東日本・西日本大会について

理事長より、マスターズ甲子園公式ホームページに基づき、東日本・西日本大会について説明された。

次に、高山理事より、8月27日(日)に神奈川県・サーティーフォー保土ヶ谷球場にて開催する東日本大会の準備状況が報告された。また、高山理事より、大会前日8月26日に役員のみ懇親会を予定している旨が報告された。

また、高山理事より、北海道代表の大谷室蘭高校OBの高校名が、名称変更前の「室蘭大谷」という名称の使用可否についての確認があった。事務局より、統廃合などによる名称変更ではないことや、高野連および朝日新聞社の表記によって現役との連動を考慮し、大谷室蘭高校OBの代表者の方にも相談・了承を頂いた上で、東日本大会および今後の大会では、現役と同じ「大谷室蘭」の正式名称で記載していく旨が報告された。

北野監事より、9月2日(土)に和歌山県・紀三井寺公園野球場にて開催する西日本大会の準備状況が報告された。また、北野監事より、大会終了後9月2日に懇親会を開催予定である旨が報告された。

また、北野監事より各ブロック大会出場校から、承認金属バットの長さの確認や木製バットのメーカーは問わないことの確認、グラブの色など試合用具に関する問い合わせが多い旨が報告された。

理事長ならびに高山理事より、関東ブロック大会を通じて東日本大会を迎えるに当たって、東日本大会・西日本大会・マスターズ甲子園本大会における使用用具についての規則を追記した旨が報告された。

前崎理事より、前述した用具準備の件も踏まえ、手袋の色やユニフォームの統一など、高校野球規則に則った仕様から外れるものについては、マスターズ甲子園本大会への出場が決定していない時点での予選大会・ブロック大会では一部認めるものの、甲子園本大会においては認めず、マスターズ甲子園本大会規則の遵守をお願いするべき旨の提案があった。また、前崎理事より、用具に関しては、高校野球規則に準じたものをOB会が現役支援として購入し、OB会が使用する際には現役から借りるといった施策が提案された。

協議の結果、東日本大会・西日本大会に関しては、マスターズ甲子園本大会規則に準ずる旨、特にレ

ガースやヘルメットなどの安全に係わる用具は各チームで必ず準備し、明らかに色が派手な用具については、取り替えてもらう旨が確認された。

高山理事より、都道府県高野連届出書の提出地域に関する確認があった。協議の結果、該当者は自身が大会に参加する都道府県高野連へ所定の書式にて届けるものとし、現在登録している都道府県高野連への届け出は不要であると確認された。

理事長より、マスターズ甲子園本大会第2日目第5試合に実施するOBトーナメント日本一決定戦について、阪神甲子園球場との協議の結果、1時間半の時間制限を第5試合のみ2時間とし、30分延長となった旨が報告された。

また、理事長より、日本一決定戦における勝敗の決め方及び制限時間終了による引き分け時の対応についての課題があげられ、本理事会にて協議を行なった。その結果、別紙の通り、特別規則の追記が全会一致で承認された。

議題3) 理事会(第3回)について

理事長より、次回の理事会をポートピアホテルで2023年10月28日(土)14:00~から、対面形式にて実施する旨が報告され、すべての理事から出席可能の報告を受けた。

以上をもって議案の審議が終了し、理事長により23:30に散会